

イベント資料



Supported by 福島日産

2025.5.27Ver

(一社) みんぼうスポーツ・文化コミッション
福島民報社

大会概要

大会名称	ふくしま復興サイクルシリーズ第2戦 そうまエンデューロ
期日	2025年5月31日（土）
会場	START・FINISH地点：大洲松川ライン 鵜ノ尾埼灯台トンネル南側 受付・表彰：松川浦新漁港
規則	最新版(公財)日本自転車競技連盟競技規則を参考にした大会特別規則にて競技を行う。
カテゴリー	①アタック20 1周4kmコースを5周回するタイムを競う20kmのショートレース。 9:20【A、B、Dクラス】スタート 10:10【C、E、Fクラス】スタート ※制限時間40分。 ※各回3クラスずつの混走です。 ②100分エンデューロ 片道5kmコースを100分以内に何周回できるかを競うレース。 12:40スタート 先発グループ（A/B/D）、後発グループ（C/E/F/ペア）に分け 2分間の時差スタートで実施。後発は実質98分間。 ③そうま松川浦マラソン ※同時開催 片道5kmコースを往復 11:00スタート（制限時間80分） ①と②の間に実施。年代別の6部門一斉スタート
表彰	①アタック20 11:00頃 各クラス上位3名（1位のみトロフィーあり。賞状、副賞を贈呈） ②100分エンデューロ 15:00頃 各クラス上位3名（1位のみトロフィーあり。賞状、副賞を贈呈） ③そうま松川浦マラソン 13:00頃 各クラス上位3名（1位のみトロフィーあり。賞状、副賞を贈呈）

大会スケジュール

そうまエンデューロ　タイムスケジュール					
時刻	種目	受付	ステージ	その他	
7:30		選手受付 7:30～12:10 各種目30分 前まで			
7:40					
7:50					
8:00					
8:10					
8:20					
8:30					
8:40				8:40 開会式　15分	
8:50					
9:00					9:00 アタック①招集
9:10					
9:20	9:20～ アタック20① 40分間				
9:30					
9:40					9:50 アタック②招集
9:50					
10:00					
10:10	10:10 アタック20② 40分間				
10:20					
10:30					
10:40					
10:50					10:50 マラソン招集
11:00	11:00 マラソン 80分間			11:00頃 アタック20 表彰式	
11:10					
11:20					
11:30					
11:40					交通規制 9:00～15:00
11:50					
12:00					
12:10					
12:20				12:20 エンデューロ招集	
12:30					
12:40	12:40 エンデューロ 100分間				
12:50					
13:00			13:00 マラソン表彰式		
13:10					
13:20					
13:30					
13:40					
13:50					
14:00					
14:10					
14:20					
14:30					
14:40					
14:50			14:50頃 エンデューロ		
15:00					
15:10					
15:20					
15:30					

駐車場

- 受付・表彰会場：松川浦新漁港（〒976-0022 相馬市尾浜松川）
- 駐車場：会場周辺4カ所

参加者用駐車場

- ①松川浦漁港※海側は駐車禁止
- ②松川浦大橋の下
- ③、④原釜尾浜海水浴場駐車場



参加者利用可能トイレ



会場図・駐車場導線



種目詳細

アタック20（4km×5周回）ポイントランキング対象レース

- ・2グループ①（A上級/B中級/Dマスターズ）、②（C初級/E小学生/F女子）に分けて実施。
- ・コースはトンネルより南側の片道2kmの周回になります。
- ・会場からSTART&FINISH地点（計測開始地点）まで審判先導の下、移動します。
- ・START地点は北側（鵜ノ尾崎灯台）方面を向いた位置になります。エンデューロレースとスタート方向が異なります。
- ・スタート後、パレード走行区間を設けます。バイク審判の合図（およそ500m地点）でパレードを解除しリアルスタートになります。
- ・スタート直後のUターンコーナー（パレード区間中）は、集団の中で無理せず走行してください。
- ・周回数や同クラスのライバルはご自身でチェックしながらフィニッシュを目指してください。
- ・フィニッシュライン通過後は、直進して大会会場まで各自でお戻りください。
- ・会場周辺ではマラソンランナーにご注意ください。

『アタック20』マップ



種目詳細

100分エンデューロ（10km周回） ポイントランキング対象レース※ソロのみ

●グループ分けについて

100分エンデューロは、スタート直後の安全性確保のため、①先発グループ（A上級/B中級/Dマスターズ）と、②後発グループ（C初級/E小学生/F女子/ペア）の2グループに分け、2分間の時差スタートで実施します。後発グループは先発グループの2分後にスタートするため、実質98分間の競技時間になりますことご了承ください。

●レースについて

- 会場からSTART&FINISH地点（計測開始地点）まで審判先導の下、移動します。
- START&FINISH地点から100分エンデューロの計測開始です。
- アタック20とスタート方向が異なります。
- 計測開始ラインを通過後、バイク審判の合図でリアルスタートとします。
- エンデューロのコースは、トンネルより南側での片道5kmの周回になります。
- 例年、100分以内に走り切れる距離は6LAP（60km）または、5LAP（50km）です。速いグループの先頭で1周10kmを15～16分ほどで走行し、フィニッシュタイムは1時間35分（95分）前後です。平均38km/h程度。7LAPを目指すには平均42.5km/hが目安になります。
- 100分を超えてからSTART&FINISH地点（計測地点）を通過した周回は、周回数にカウントしません。つまり、カウントされる最後の周回（100分以内）でSTART&FINISH地点を最初に通過した選手が優勝です。
- 周回数や同クラスのライバルはご自身でチェックしながらフィニッシュを目指してください。
- フィニッシュライン通過後は、直進して大会会場まで各自でお戻りください。
- 会場周辺ではマラソンランナーにご注意ください。

●ペアの部について

ペアの部はリレー形式です。2人同時走行ではありません。チップを装着したマジックバンド（足首に巻くタイプ）をリレーします。選手交代のピットゾーンはコース北側のUターンをした直後、左手にあります。交代する直前のコース北側のUターンは、大外のラインで走行するとピットインがスムーズです。リザルトは個人エンデューロと同じルールを採用します。

※ペアの部はポイントランキング対象外です。

ペア部門ピットゾーン



種目詳細

100分エンデューロ（10km周回） ポイントランキング対象レース※ソロのみ

『エンデューロ』マップ

審判先導の下で会場から
START地点へ移動

招集場所



そうま松川浦マラソン

●マラソン大会について

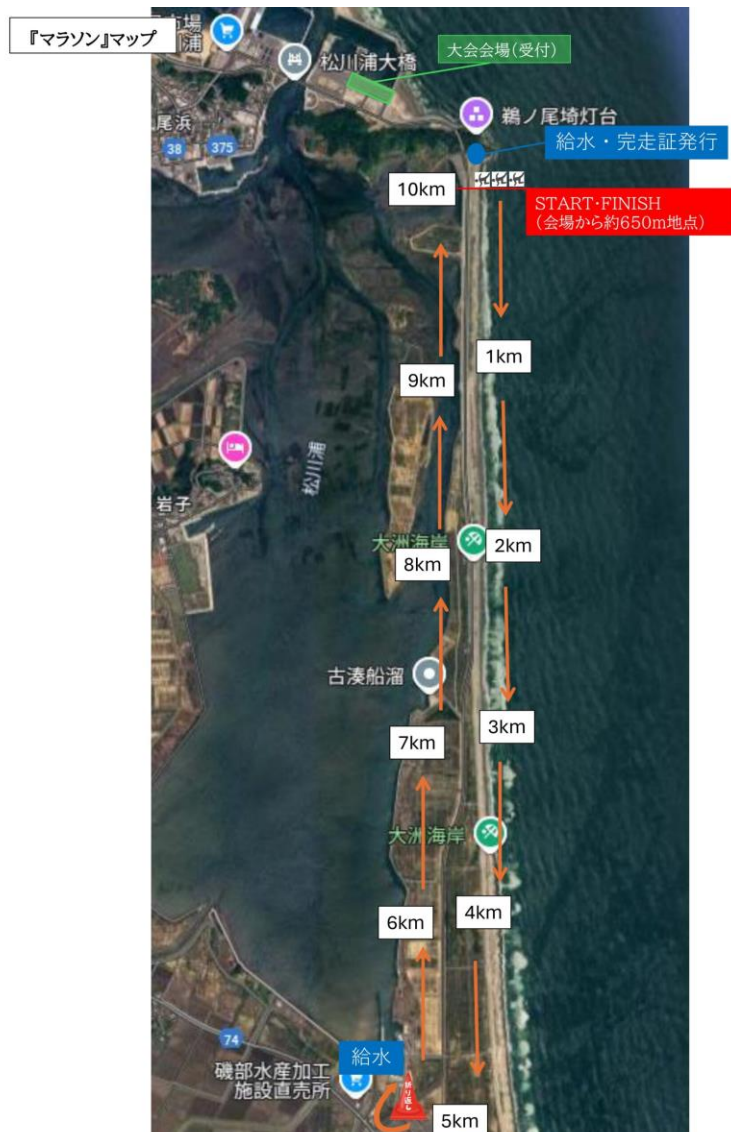
- ・START&FINISH地点から片道5km、往復10kmのコースです。
- ・スタート10分前(10:50)までにSTART・FINISH地点付近にお集まりください。
- ・自転車レースを開催しておりますので、走行中の自転車にご注意ください。
- ・号砲の合図で出場選手一斉スタートです。スタート後は無理のないご自身のペースで。
- ・5km(折り返し)地点とFINISH地点に給水所を設けます。
- ・ゴール地点で完走証を全員にお渡ししますので、ゼッケンに付いている計測チップをご返却ください。
- ・ゴール後はご自身のペースで大会会場へお戻りください。誘導員はおりません。

●注意事項

- ・ゼッケンは胸の見える位置につけていただきますようお願いいたします。記録が取れない他、見回りなどのスタッフが参加者様をご確認出来なくなってしまう場合がございます。
- ・走行は原則左側走行をお願いいたします。
- ・ゼッケンについている計測チップは、返却となります。ゴール後または途中でリタイアされた場合は、ゴール付近の記録証発行所またはスタッフへ計測チップの返却をお願いいたします。計測チップは高精度のチップをレンタルしており、返却がない場合は後日ご請求となりますので、ご注意ください。
- ・荷物について受付で荷物預かりを行います。貴重品はお預かりできません。

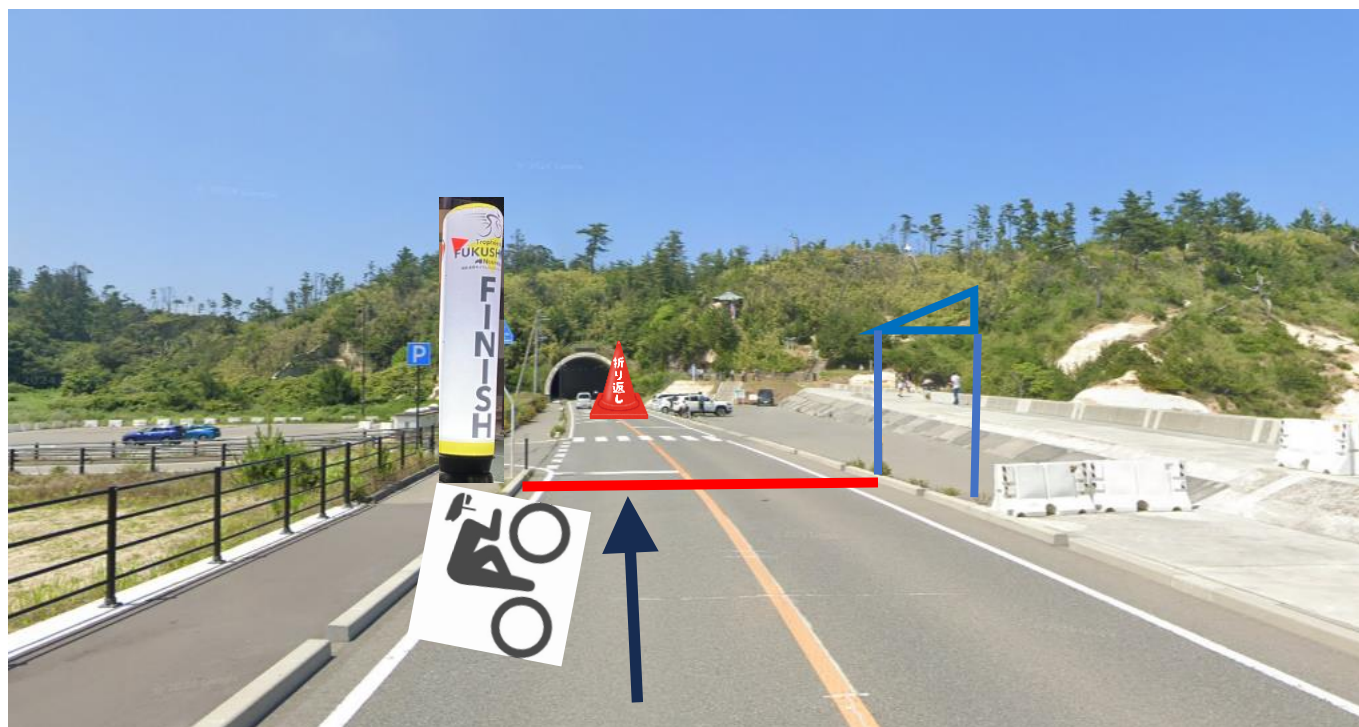
・その他

更衣室はありませんのでご了承ください。
身代わり出場は失格となります。



スタートレイアウト

アタック20 (4km×5周回)



・STARTの進行方向は北向き（トンネル向き）です。※エンデューロとは逆向き。

100分エンデューロ (10km周回)



・STARTの進行方向は南向きです。※アタック20とは逆向き。

スタートレイアウト



- ・ STARTの進行方向は南向きです。※100分エンデューロと同様

フィニッシュレイアウト



- ・ いずれの種目も北向きでフィニッシュ。
- ・ フィニッシュ地点の約100m手前から中央にコーンを50個設置し、車線はみ出しを防ぐ。

選手動線

- ①アタック20、②100分エンデューロの選手は受付会場へ。
- ③そうま松川浦マラソンの選手は東側駐車場で給水と完走証配布。

折り返し地点レイアウト



- ・ 折り返し地点の約50m手前から中央にコーンを25個設置し車線はみ出しを防ぐ。
- ・ 折り返しの目印になるよう、エアアーチを設置し、手前側にプラ柵置く。
- ・ マラソン用の給水テントを設置。

大会特別規則（自転車レース）

ARTICLE.1 主催及び主管	主催：福島民報社、一般社団法人みんなぽうスポーツ・文化コミッション 主管：福島県自転車競技連盟
ARTICLE.2 競技規則	最新版(公財)日本自転車競技連盟競技規則に準じる。その他大会特別規則にて競技を行う。 『JCF競技規則集』 https://jcf.or.jp/wp2012/wp-content/uploads/downloads/2024/06/JCF_Rule_2024_modified-0606.pdf
ARTICLE.3 参加選手構成	男子：インディビデュアルレース規則を準用する。 女子：インディビデュアルレース規則を準用する。
ARTICLE.4 チームカー	チームカーの運用は行わない。
ARTICLE.5 機材サポートについて	レース中の機材サポートは行わない。
ARTICLE.6 大会本部	大会本部は2025年5月31日（土）START・FINISH地点に設置する。
ARTICLE.7 ライダーズミーティング	ライダーズミーティングは実施しない。
ARTICLE.8 ゼッケン 計測チップ	ゼッケン及び計測チップについては、松川浦新漁港の受付ブースにて配布を行う。 返却は同受付にて回収を行うので、フィニッシュ後は速やかに返却出来るように準備しておくこと。
ARTICLE.9 ペナルティについて	JCFペナルティスケールのみが適用される。
ARTICLE.10 コミニケについて	下記ふくしま復興サイクルシリーズ公式Websiteに掲出する。 https://fukushima-cycle-series.jp/ また、速報リザルトは受付にも掲示する。

大会特別規則（自転車レース）

ARTICLE.1 1 スタート及び 計測方法	●アタック20 タイム計測はスタート合図から5周回目のフィニッシュライン通過時のグロスタイムで計測する。 なお、スタート後、パレード走行区間を設けます。トンネル付近の折り返し後、バイク審判の合図（およそ500m地点）でパレードを解除しリアルスタートとする。 ●100分エンデューロ タイム計測はスタート合図から100分以内に通過したフィニッシュラインでのグロスタイムで計測する。 例年のフィニッシュタイムは6LAPで95分前後。 100分を超えてから通過した周回は、周回数にカウントしない。 ●そうま松川浦マラソン タイム計測はスタート合図から1周目のフィニッシュライン通過時のグロスタイムで計測する。
ARTICLE.1 2 タイムアウト について	●アタック20 40分間の制限時間内にフィニッシュできない場合はタイムアウトとする。 ●100分エンデューロ タイムアウトなし。 ●そうま松川浦マラソン 80分間の制限時間内にフィニッシュできない場合はタイムアウトとする。
ARTICLE.1 3 棄権・失格	失格、または棄権した選手は、主催者による特別な許可のある場合を除き、コース上を走行し続けることはできない。また、非公式に追走することもできない。
ARTICLE.1 4 救護について	ドクター、看護師が大会本部（スタート・フィニッシュ地点）に常駐しており、怪我や体調不良の際は、近くの競技役員から大会本部まで声掛けする事。 自身で119番は絶対にしないこと。 ドクターか看護師がけが人の元へ行き、ケガの状況を確認。緊急車両が必要な場合は、競技役員の判断でレースを中断して緊急車両をコース内へ入れる。 ■救護所の位置について 大会本部（スタート・フィニッシュ地点）

大会特別規則（自転車レース）

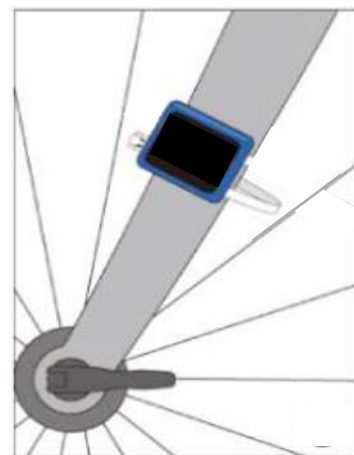
ARTICLE.15 ゼッケンの装着



ボディゼッケンは常時明瞭に見えるよう1枚をしっかり付ける。ゼッケンは折曲げたり、切ったりしてはならない。



ヘルメットシールは常時明瞭に見えるよう1枚を前頭部正面にしっかり貼り付ける。



計測タグはフロントフォークに取り付けること。全レース終了後に必ず返却すること。

ARTICLE.16 使用バイクについて

フリーホイール式で前後ブレーキを装着した車輪径26 インチ以上の車輛が出走できる。
自転車の重量は6.8kgを下回ってはならない。
ギヤが固定式、前後のブレーキが取り付けいていない車両は出走できない。
ランプ、ミラー、スタンド、泥除けなど競技に不要なパーツは危険ですので外すこと。
DHバーは使用できない。

ARTICLE.17 ヘルメットについて



- ・選手はヘルメットを練習時も含め使用すること。
劣化・破損が確認されるヘルメット等の使用は認めない。
- ・エアロヘルメットは認めない
- ・あごひもが緩んでいる状態での使用は認めない。

コースデータ

RIDE WITH GPSリンク

<https://ridewithgps.com/routes/46909221>

